

令和6年度 第43回長岡地区社会人リーグ戦 競技方法

- 第1項 チーム編成は、1部から3部のチームは5人以上15人まで、4部以下のチームは6人以上15人までとし、男女は問わない。
- 第2項 1部から3部の試合は2複1単で、試合順序は複、単、複とし、4部以下の試合は3複とし選手の重複は認めない。なお試合は3試合まで行う。
- 第3項 得点は21点で行い、それぞれ2ゲーム先取とする。
- 第4項 試合は、自主運営方式で行う。
- 第5項 順位決定は、勝数、取得マッチ率、取得ゲーム率の順で決定する。
2チームが同一の場合は、対戦勝者を上位とする。
3チーム以上が同一の場合は、得失点差で決定する。
- 第6項 ランキングの決定については、各部の下位2チームと上位2チームとを入れ替え、翌年度のランキングを決定する。
- 第7項 シャトルはチーム双方の持ち寄りとする。シャトルの品種は、ヨネックスのニューオフィシャルクラス（第1種検定合格品）を使用する。
- 第8項 シーズン中の選手のチーム変更は認めない。
- 第9項 審判については対戦チーム双方で代表者の責任のもとで行う。
- 第10項 試合開始時に選手が集合しない場合は棄権とみなし相手側を不戦勝とする。
- 第11項 試合中の服装については、上衣は（公財）日本バドミントン協会審査合格品又は襟つき単色のもの、パンツは（公財）日本バドミントン協会審査合格品又は単色で膝上のもを着用すること。
- 第12項 参加申込選手以外の選手を出場させたチーム、登録メンバーの中に日本バドミントン協会未登録者がいたチーム、又は、年間4試合以上棄権したチーム（これらのチームを以下「当該チーム」という。）については、次のとおりとする。
①当該チームの翌年度のランクは、1つ下の部の最下位のランクとし、翌年度の成績にかかわらず、翌々年度は上の部への昇格はできない。
②当該チームの登録メンバーは、翌年度の成績にかかわらず、翌年度の個人賞の対象外とする。

※ 第4項「自主運営方式」の補足説明

- ①本部席での各対戦のコールは行わない。
- ②各試合のコートを指定（固定）して行う。
- ③オーダー交換、試合進行、記録用紙の記入等を各部のチーム同士で行う。
- ④それぞれの対戦終了後、対戦勝者チームが、記入済の記録用紙、スコアシートを本部席に提出して、試合結果の確認を受ける。
- ⑤各コートにおいて、午前の部又は午後の部が終了したら、審判道具一式を本部席に返却する。
- ⑥チームの対戦が連続する場合は、10分間の休憩をとった後に、次の対戦を開始する。
- ⑦会場及びタイムテーブル等の関係で、流し込み方式での試合進行となる場合は、試合開始予定時刻の1時間前までにオーダー用紙を本部に提出すること。ただし、試合が連続する場合は、試合終了後直ちにオーダー用紙を提出し、本部の対戦コールにより試合を開始する。

第13項

- (1) 参加チームはできる限り全ての試合に参加してください。
- (2) 規定人数（1～3部は5人、4部以下は6人）に満たなくても、2人以上参加する場合には、オープン試合を行うことができる。オープン試合を行った場合は、競技方法第12項の「棄権」とはみなさない。オープン試合は、15点3ゲームマッチとする。（延長の場合は、21点まで）

第14項 大会前日以前に棄権が決定している場合は、大会前日18:00までに、大会実施要項に記載されている問合せ先に連絡すること。

第15項 オープン戦の場合はオープン戦起因チームが取得マッチ数/ゲーム数においてそれぞれ0-3/0-6となる。また両チーム起因によるオープン戦、棄権の場合は両チームともに0-3/0-6となる。

感染症対策

感染症対策として、下記を継続して行いますのでご協力をお願いします。

- (1) 次のいずれかに該当する人は、大会への参加をご遠慮ください。
 - ・大会当日、発熱、せき、倦怠感などの症状がある。
 - ・新型コロナウイルスに感染し、症状が軽快していない。
 - (2) ランニング走路でのアップ（ランニング等）はできません。
 - (3) コート脇のカゴは用意しません。ラケット、タオル、ペットボトル等はカバンに入れて、使う時だけカバンから取り出し、使い終わったらカバンの中に戻してください。
 - (4) 試合開始時及び試合終了時の握手は行いません。
- ※ これらの対策は、感染症の発生状況及び各会場によって変更する場合があります。各会場の本部の指示に従ってください。

連絡事項

- (1) 令和5年度（第42回）大会の優勝チームは、第1節（5/6 又は 5/12）のそれぞれの会場で、受付時に優勝カップを返還してください。
- (2) 対戦中の第2試合終了時点で勝敗が決定した場合の第3試合は、選手のメンバーチェンジを認めます。代わりに出場する選手は、登録選手であり、かつ、第1・第2試合に出場していない選手に限ります。メンバーチェンジをする場合は、相手チームに報告して試合を始めてください。
- (3) 選手登録について
 - ・すべてのチームの選手全員について、令和6年度日本バドミントン協会の個人登録が必要です。実施要項の「10 参加資格」をご確認ください。
 - 個人登録をしていない人がいたチーム及びその登録メンバーは、次年度の出場を認めません。
 - ・選手が当リーグ戦の他のチームにも重複して登録していないかどうか、もう一度確認してください。試合が始まってから重複登録が発覚した場合は、その時点までの重複した両チームの試合をすべて負けとし、かつ、重複登録していた選手を即出場停止とします。
 - ・選手が他地区（新潟、県央等）の社会人リーグ戦にも登録していないかどうか、もう一度確認してください。試合が始まってから、他地区の社会人リーグ戦に登録している者（以下「当事者」という。）の出場が発覚した場合は、その時点までの当事者の試合（ダブルス又はシングルス）をすべて負けとし、かつ、当事者を即出場停止とします。
- (4) 会場使用上の注意
 - ・駐車場は各会場とも限りがありますので、車は各チームで乗り合わせて台数を少なくしてください。
 - ・路上駐車や、体育館以外の駐車場への駐車は、おやめください。
 - ・各会場とも、ゴミは各自で持ち帰ってください。
 - ・各会場とも、禁煙となっています。
- (5) スポーツ傷害保険には各チームで加入してください。
- (6) 今後、「チーム登録選手の中に3級以上の公認審判員が1名以上いること」を義務付ける予定です。

その他

令和5年度（第42回）大会に参加したが、令和6年度（第43回）大会に参加しないチームについては、令和7年度（第44回）大会に参加申込みした場合のランキングは、令和5年度大会のランキング及び登録メンバー等を考慮して決定する。（令和5年度ランキングよりも2部降格することを基本とする。）